

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	平成29年 6月19日
発信課 担当者	消防本部市民安心課 今井 謙治
連絡先	電 話0166-25-8364
	F A X
	E-mail

分 類	<input checked="" type="radio"/> イベント・行事 <input type="radio"/> 募集 <input type="radio"/> 契約・入札 <input type="radio"/> 会議・説明会 <input type="radio"/> その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	平成29年6月25日 ~ 6月25日
発表項目 (行事名)	平成29年度旭川市消防団消防訓練大会
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	1 目的 消防諸般の要求に応えるために、消防団員として日頃から訓練を重ねた規律及び 部隊活動の成果を示すとともに、分団相互の融和協調を高め旭川市消防団の一層の 団結を図ることを目的とする。 2 日時 平成29年6月25日(日) 8時45分~12時45分 3 場所 旭川市東光27条8丁目 旭川市総合防災センター 4 主催 旭川市 5 協力 公益財団法人 北海道消防協会 6 内容 小隊訓練, 小型ポンプ操法及びポンプ車操法
添付資料	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。
報道(取材)に当たってのお願い	
備 考	

平成29年6月19日

報道機関各位

旭川市消防本部  
市民安心課消防団担当課長

平成29年度旭川市消防団消防訓練大会の報道について（依頼）

このことについて、次のとおり開催しますので報道いただきますようお願い申し上げます。

1 目的

消防諸般の要求に応えるために、消防団員として日頃から訓練を重ねた規律及び部隊活動の成果を示すとともに、分団相互の融和協調を高め旭川市消防団の一層の団結を図ることを目的とする。

2 日時

平成29年6月25日（日） 8時45分から12時45分

3 場所

旭川市東光27条8丁目 旭川市総合防災センター

4 主催

旭川市

5 協力

公益財団法人 北海道消防協会

6 内容

- (1) 8:45 消防団員690人、消防団車両34台による分列行進
- (2) 9:00 開会式
- (3) 9:30 小隊訓練
- (4) 10:15 消防操法訓練（小型ポンプ操法・ポンプ車操法）
- (5) 12:30 閉会式

7 その他

詳細別添資料

(担当者) 旭川市消防本部市民安心課 消防団担当 吉田・今井 電話 (0166)25-8364 内線 5941
---

# 大会実施概要

## 1 目 的

消防諸般の要求に応えるために、消防団員として日頃から訓練を重ねた規律及び部隊活動の成果を示すとともに、分団相互の融和協調を高め旭川市消防団の一層の団結を図ることを目的とする。

## 2 日 時

平成29年6月25日（日）8時45分～12時45分

## 3 場 所

旭川市東光27条8丁目 旭川市総合防災センター

## 4 主 催

旭川市

## 5 協 力

公益財団法人 北海道消防協会

## 6 大会役員

顧問	北海道消防協会	会長	平井勇光
名誉大会長	北海道消防協会	副会長	富居誠吉
名誉副大会長	上川地方支部	支部長	上村四男
	上川地区消防団長会	会長	吉川英一
大会長	旭川市消防団	団長	富居誠吉
副大会長	旭川市消防団	副団長	松川一洋
	旭川市消防団	副団長	村田秀幸
	旭川市消防団	副団長	高橋享
	旭川市消防団	副団長	山中正志
	旭川市消防団	副団長	畑山義裕
	旭川市消防団	副団長	古里一朗
	旭川市消防団	副団長	清水利秋
査閲官	旭川市消防本部	消防長	平野文彦

7 分列行進

(1)	総指揮者	副団長	古里一朗
(2)	第1中隊長 (第1分団～第4分団)	分団長	落合心治
(3)	第2中隊長 (第5分団～第8分団)	分団長	小原隆
(4)	第3中隊長 (第9分団～第12分団)	分団長	吉岡正道
(5)	第4中隊長 (第13分団～第16分団)	分団長	山田遵
(6)	第5中隊長 (第17分団～第20分団)	分団長	鈴木利克
(7)	第6中隊長 (第21分団～第24分団)	分団長	井上嘉則
(8)	第7中隊長 (第25分団～第28分団)	分団長	上西昭広
(9)	第8中隊長 (第29分団～第33分団)	分団長	山原茂
(10)	第9中隊長 (女性分団)	分団長	田畑姫都美

8 大会参加車両, 人員

旭川市消防団 34個分団, 車両34台, 消防団員690名

9 査閲種目

- (1) 小隊訓練
- (2) 小型ポンプ操法
- (3) ポンプ車操法

10 訓練出場分団

(1) 小隊訓練

実施順	Aコース	Bコース
1	<u>第11分団</u>	<u>第19分団</u>
2	<u>第33分団</u>	<u>第15分団</u>
3	第4分団	第7分団
4	第14分団	第10分団
5	第21分団	第2分団
6	第26分団	女性分団

(2) 小型ポンプ操法

実施順	1コース	2コース	3コース
1	<u>第20分団</u>	第32分団	第1分団
2	第22分団	第18分団	第6分団
3	第16分団	第9分団	第24分団
4	第25分団	第27分団	第30分団

(3) ポンプ車操法

実施順	1コース	2コース	3コース
1	<u>第29分団(6m)</u>	<u>第31分団(10m)</u>	第13分団(10m)
2	第8分団(6m)	第5分団(10m)	第12分団(10m)
3	第17分団(6m)		第23分団(10m)
4	第3分団(8m)		第28分団(10m)

※ 第〇分団で示す分団は, 訓練終了後, 4名で消防車両を運行し詰所待機する。